

「仕様詳細書」

1. タブレット端末

数量	・ 2167 台
OS	・ Chrome OS
CPU	・ Intel Celeron 同等以上 2016 年 8 月以降に製品化されたもの
メモリ	・ 4GB 以上
ストレージ	・ 32GB 以上
画面	・ 11.6 型 ・ タッチパネル対応
無線	・ IEEE802.11ac/a/b/g/n に対応していること ・ 本業務で調達するモバイルルータに対応していること
カメラ機能	・ イン／アウトカメラ内蔵 ・ QR コードの読み込みが可能なこと
音声接続端子	・ マイク・ヘッドフォン端子×1 以上
USB ポート	・ Type-C 3.0 以上を 2 ポート以上 ・ Type-A 3.0 以上を 1 ポート以上
Bluetooth	・ バージョン 4 以上
キーボード	・ 内蔵キーボード、JIS 配列、タッチパッド Bluetooth 接続は不可とする
バッテリー	・ 10 時間以上稼働できること
重さ	・ 1.4 kg 未満
形状	・ ノート型、タブレット型、テント型になること
管理ツール	・ Chrome Education Upgrade と同等製品であること ・ 日本語のインターフェースで運用できること ・ サーバを設置しないクラウドサービスであること

2. 画面保護フィルム

数量	・ 2167 枚
サイズ	・ 上記タブレット端末に適合すること (推奨サイズ W256.5×H144.5mm)
厚み	・ 0.2mm 以内
特徴	・ テープ不要で張り付けられること ・ タッチパネル・タッチペンに対応していること ・ フィルムを付けたまま、タブレット端末を閉じられること

3. WEB フィルタリングソフト

数量	・2167 ライセンス
形態	・クラウド版であること
機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク回線に関わらず、利用可能なクラウド型コンテンツフィルタリングサービスであること。 ・管理画面のインターフェースが全て日本語であること。 ・フィルタリング設定をグループ毎に実施できること。 ・未知のサイバー攻撃への対策として、安全と確認されていない URL はアクセス禁止とするホワイトリスト運用を提供していること。 ・動画共有サービスの「Youtube」内の各種教育機関等の特定チャンネルの動画のみを許可させることができ、学習意欲を阻害することがないように閲覧制限ができること。 ・全国の小中校生が活用している学習コンテンツや勉強方法を学年別や科目別で配信しており、児童・生徒・先生の学習を支援する無償のサービスを提供していること。
期間	・5年分のライセンスを調達すること（令和8年3月31日まで）

4. タッチペン

数量	・2167本
形状	・静電気を発生させる極細タッチペンであること。
バッテリー	・10時間以上稼働できること
充電	・調達するタブレット端末のUSBポートから給電できること
サイズ	<ul style="list-style-type: none"> ・直径9mm以内 ・長さ150mm以下
重さ	・20g以下

5. モバイルルータ

数量	・237個
接続方法	・4Gに対応していること
キャリア	・NTTドコモ/KDDI/ソフトバンク/楽天モバイル及びこれらの回線を使用するMVNOに対応していること。
無線規格	・IEEE802.11 b/g/nに対応していること
同時接続台数	・16台以上
機能	・マルチSSID設定、自動チャンネル設定（オートチャンネル）
セキュリティ	・WPA2-PSK (TKIP/AES)、WPA-PSK (TKIP/AES)、WEP (64/128bit)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット側から設定が可能なこと ・DHCPサーバ機能を有すること

6. 共同学習支援ソフト

数量	・2167 ライセンス
機能	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット（ブラウザソフト）にて利用することができ、教員、児童生徒が利用できる学習サービスであり、総務省「教育クラウドプラットフォーム参考技術仕様」を満たすこと。 ・授業支援教材、プログラミング教材及び活用支援教材を利用できること。 ・あらかじめ設定されたクラスあるいはグループ等で授業を開始できること。 ・必要に応じ児童生徒の画面が教員からブラウザ画面をロックできること。 ・教員及び児童生徒のブラウザ画面を配信等で共有できること。 ・授業に使用するデータファイルを配布、回収、提出が可能であること。 ・教員から児童生徒のブラウザ画面をモニタリングでき、一覧表示できること。 ・投票機能を使って生徒に 2 択/4 択の質問を出すことが出来、投票結果を可視化することが出来ること。 ・教育委員会内、学校内、個人でのファイル管理ができる機能を有していること。 ・2,000 本以上の映像授業を有しており、かつ、デジタル教材を 6,000 問以上収録していること。 ・全ての機能を 1 つの ID にて利用でき、Gsuite for Education と連携し、シングルサインオンに対応していること。
参考機種	・schoolTakt、ロイロノート、interCLASS Cloud、MetaMoJi Classroom
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・最低 3 年分の費用を本調達に含めること。 ・上記参考機種の中から選定すること。

7. 電子黒板

数量	・86 台
寸法	<ul style="list-style-type: none"> ・高さを 5 段階で調節できること（最高 1,980mm 最低 1,580mm） ・奥行 800mm 以内 ・幅 ディスプレイ 1,521mm 以内 スタンド 800mm 以内
重量	・85 kg 以下
液晶パネル	<ul style="list-style-type: none"> ・65 型 ・解像度 3,840×2,160 ドット ・輝度 350cd/m² ・視野角 左右 178° 上下 178° ・強化ガラス程度の強靱なパネルで電子黒板の用途に耐久できるパネルであること
タッチパネル	・赤外線遮断検出方式
入力端子	<ul style="list-style-type: none"> ・D-sub15 ピン × 1 以上 ・HDMI × 4 以上 ・ビデオ映像 × 1 以上（変換ケーブル利用でも可） ・3.5mm ミニステレオジャック × 1 以上
出力端子	<ul style="list-style-type: none"> ・D-sub15 ピン × 1 以上 ・3.5mm ミニステレオジャック×1、Coaxial×1
スピーカ出力	・16W+16W
電源	・AC100V

その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務で調達するタブレット端末の画面をワイヤレスで表示できること ・無線 AP に接続できること ・PC レスで Office ファイルや PDF ファイルを閲覧でき、デジタルホワイトボードとしても活用できること ・操作できるペンを 1 本以上付属すること ・2 人以上の複数人数が同時に書き込めること。
-----	---

8. 電源キャビネット

数量	・ 7 個
外形寸法	・ W900×D550×H1200mm 以下であること
タブレット等収納	<ul style="list-style-type: none"> ・ 44 台程度収納できるもの ・ タブレットのキズ防止のためのクッション材等が施されていること ・ タブレット 1 台当たりの有効スペースは約 W45×D350×H310 以上であること ・ 前面扉と同じ鍵でバックパネルが脱着できること（鍵はマスターキー対応） ・ 扉の開閉角度は 200 度以上であること ・ 充電時の放熱を考慮したスリットが取り付けられていること
充電機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収納時に施錠した状態で収納したタブレット全台数への電源供給が可能であること ・ 設置場所内の電気容量保護、及び節電・ピークシフト・タブレットのバッテリー寿命保護のためタイマー充電が可能であること ・ 必要に応じて、タイマー充電（輪番充電）⇄常時充電の切り替えが可能であること
タイマー機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ タイマーは時・分・秒デジタル液晶表示であること ・ 教室内電気容量保護のため、2～4 グループに分けて充電ができること ・ グループ毎で通電の ON/OFF が 15 セット以上設定可能であること ・ 土曜・日曜等、翌日の利用がない場合は充電をしない「休日設置」が可能であること ・ クォーツ停電保証（停電復旧後に自動的にタイマー充電が稼働すること）機能があること
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全を考慮し、タイマー等は、児童・生徒の目に触れない場所に格納されていること ・ 外部用電源ケーブルは 1 本であること、なおケーブル長は 2m 以上とする ・ 電気安全法（PSE 等）に準拠していること ・ 鍵 2 個添付/必要に応じて錠前（シリンダー）等を有償で交換できること ・ 移動用の取手及び径 75mm 以上のキャスター（前輪 2 個はストッパー付き）が装備されていること。また設置面に応じて安定設置のためアジャスター 4 個が装備されていること ・ 保管庫本体は床もしくは壁面での固定ができる構造で、床・壁用共通金具として 4 個付属すること ・ 怪我予防のため保管庫の角にクッション等を取り付けること